



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030  
伊原 忠 ☎047-488-7207  
飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党  
八千代市議団  
ホームページ  
<https://jcp-yachiyo.jp>



日本共産党八千代市議団メール：[kyousan@jcp-yachiyo.jp](mailto:kyousan@jcp-yachiyo.jp)

第612号  
2023年10月16日  
発行  
日本共産党  
八千代市議会議員団  
八千代市大和田新田  
312-5

## イジメをなくし子どもの権利が大切にされる学校を

10月、文科省は「不登校等の調査」を公表しました。22年度、全国小中学校の不登校数は前年度比5万4108人増の299,048人と過去最高で、いじめの認知件数も681,948件で過去最高でした。

文科省は増加の原因について、生活リズムの乱れや交友関係が築きにくくなるなど新型コロナウイルス禍が影響したとみています。しかし、不登校やいじめの認知数はこの10年間で増え続けている現状をかんがみるとコロナ禍の影響だけとは言えません。

教育現場は教員不足の深刻な問題やいじめ・不登校問題など真剣に対応しなければならない課題が山積です。教育は人の命を守り育てるもの。教員増や施設設備などが必要なのに、国は教育予算を増やそうとしていません。

## 八千代市でも真剣な取り組みが求められる

下の表は八千代市教育委員会が示した(2023年決算委員会の資料)の長欠・不登校の件数です。大変深刻な実態が分かります。

	長欠・不登校含む(上段) 不登校(下段)			いじめ		
	小学校	中学校	合計	小学校	中学校	合計
令和2年度	173	255	428	1010	119	1123
	129	194	323			
令和3年度	179	310	489	1389	177	1566
	134	256	390			
令和4年度	236	331	567	1390	190	1580
	170	270	440			

\*小学校児童数:(R2)10,497 (R3)10,380 (R4)10,303 中学校生徒数:(R2)4994 (R3)5104 (R4)5049

いじめ・不登校の背景には、成績や部活などの競争的な教育と管理主義的な教育があります。子ども一人ひとりの人格を尊重し、人権を大切にしない中では自己肯定感も持てず、他人を大切にできる能力は育たないのではないのでしょうか。

## 「いじめ防止法」の具体化と権利意識を

いじめ防止対策推進法(いじめ防止法)の施行から10年です。2011年に、いじめを苦に自殺に追い込まれた事件を機に、国・地方公共団体・学校・家庭などが連携して「いじめを防止すること」を求めたものです。

しかし、いっこうに改善されないのは何故でしょうか。埼玉県の小中高生3万人へのアンケートによれば、「いじめ防止法」について知っているかを調査したところ、知らない63,4%。内容が分からない25,7%。知っている8,9%。その他1,1%です)となっており、子どもにも大人にも周知されていないことにあります。いじめ防止の対策を本気で取り組む必要性があります。

いじめ対策に詳しい弁護士は、「大切にできる三つの権利」として、①安心の権利、②自分の価値を実感できる権利、③自分の意志が尊重される権利が必要と明言しています。

日本共産党は、憲法13条に「すべて国民は、個人として尊重される」とあるように、それが実現される学校づくりのために、全力を尽くします。